

広 報
世界遺産と水源の里
白神山地 津軽ダム

にしめや

OCT・2011 10月号 No.520



先般、津軽発電所建設所開所式がありました。東北電力からは増子執行役員青森支店長、笹川土木建築部長、今後とも地元建設所を統括する山形津軽発電所建設所長とともに早期完成へ向け努力して参りたいと思います。特に東北電力関係者の方々には白神館を宿舎としてご利用いただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

主な情報

10月号トピックス	2P
白神のまなびやより	3P
いきいき健康広場・消防だより	4P
村長の部屋・白神だより・社会福祉協議会だより	5P
津軽広域連合だより	6P
各種おしらせ	7P～9P
ズームアップにしめや	10P

編集・発行／青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稲元 144
〒036-1492 TEL (0172) 85-2111 FAX 85-3040

西目屋村役場／総務課

URL <http://www.nishimeya.jp/>

【民芸品】
目屋人形



topics

西目屋村 10月号トピックス

わたしにもできる!子どもを見守るみんなの行動大作戦



平成23年8月24日(水)、西目屋中学校前であいさつ・声かけ活動が行われました。

これは、平成23年8月22日から9月4日までの期間中青森県全体で事前に行動宣言を募り、それぞれが期間中に行動することで多くの団体・個人が子どもの安全・安心に関心を持ち、地域の安全・安心は地域で作り出していくという気運を高めるものです。

夏休み明けの初日、あいにくの雨の中子ども達の元気なあいさつが飛び交いました。



~これからもお元気で~ 敬老会開催

9月15日(木)、中央公民館で平成23年度西目屋村敬老会が開催されました。



式典では、88歳到達夫婦1組に青森県高齢者知事顕彰が行われたほか、88歳、95歳到達者14名に西目屋村長寿者顕彰、金婚夫婦11組に西目屋村金婚夫婦顕彰が行われました。

式典終了後の懇親会では、たしろ保育園によるお遊戯や白神やまつつじによるよさこいなどが披露され、楽しいひと時を過ごしていました。



第30回暗門祭

9月18日(日)、秋の恒例イベント、第30回暗門祭がアクアグリーンビレッジANMONで行われました。



前日から続く雨の影響で丸太切り競技が中止となりましたが、約2,500人が集まり、よさこい、カラオケ大会などが行われると会場に歓声と拍手が沸き起こりました。

また、川原会場では、県下登山ばやし白神大会が行われ、見事な囃子が会場に鳴り響いていました。

**第4回白神山地
感謝祭及び
第12回白神山地
ビクターセンター
ふれあいデー開催
のお知らせ**

毎年恒例となった感謝祭とふれあいデーが次のとおり開催されます。家族で楽しめるイベントとなっておりますので、ぜひお越しください。

■期日

10月22日(土)、23日(日)

■場所

ビーチにしめや、白神山地ビクターセンター

■主な内容

・無料映画上映『3D迷宮事件』
・物産展(白神そば、イカ焼き、きりたんぼ汁、十和田バラ焼きなど)
・エコドライブレース
・棒パン体験
・献血(22日のみ)
・マクロ解体即売会(23日のみ)など

■お問い合わせ先

白神山地感謝祭実行委員会事務局
Tel 057-28001

白神のまなびやより

たしろ保育園 気候も涼しくなり、外での遊びが楽しみな季節になってきました。

8月28日(日)、岩木山神社で「登山ばやし大会」のオープニングセレモニーに参加してきました。今年の年長さんは全員男の子で大迫力のステージとなりました。

9月18日(日)、くによし・たしろ保育園合同運動会を行いました。同じ法人との交流は子どもたちにとっても刺激があり、楽しんで競技に参加していました。ご家族の皆さんお疲れ様でした。

9月20日(火)、保育実習生が来て、子どもたちは側から離れようとせず、とても嬉しそう…。実習を通してたくさんのかことを学んでほしいと思います。



西目屋小学校 健闘!小連体

9月2日(金)に弘前市総合運動公園にて、弘前市内の学校と様々な競技を通して交流する小連体が行われました。

小雨も降り、天気が心配されましたが、予定どおり日程を終了することができました。陸上部を6月に組織し、夏休み中も一生懸命練習に取り組んできた成果が発揮されたように思います。当日は、朝早くからたくさん応援をいただきましてありがとうございました。

【成績結果】

- 5年男子400mリレー 第1組 第5位 69秒75
田村拓馬 三上桐馬 工藤裕也 西澤怜央 花田創太
- 5年女子400mリレー 第6組 第4位 68秒06
三上夢愛 田澤晴渚 米澤愛樹 工藤 朝 成田鈴花
- 6年男子400mリレー 第1組 第5位 67秒58
田澤洸太 三上頼哉 前山香二 吉谷慶寿 坂田祐一
- 6年女子400mリレー 第7組 第2位 71秒43
田澤 萌 平田あすか 桑田 葵 平田ゆうか 三浦 舞
- 男子1500m 完走賞 5分40秒91
齊藤 一樹



西目屋中学校

3年修学旅行

10月4日(火)~7日(金)

当初5月に予定されていた修学旅行ですが、東日本大震災の影響を考慮して10月に延期しました。繁忙期と重なったため交通費などが高くなり、劇団の公演などいくつかのお楽しみがなくなってしまいましたが、北区防災センターでの地震体験や日本赤十字本社見学、そして都内班別自主見学等、基本目標を達成すべくしっかり学習し、また大いに楽しんできてほしいと願っています。

中体連新人戦の結果

9月の中体連新人戦バドミントン地区大会で、団体に必要な5人ギリギリの西目屋チームでしたが、3勝2敗で3位となり、見事県大会出場を果たしました。

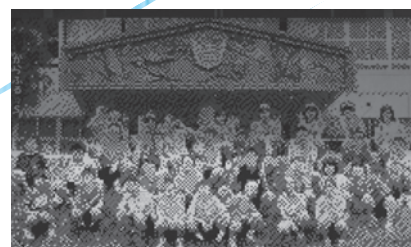
また、個人戦でも三上楓君が優勝しました!

中体連新人戦地区大会(バドミントン)

- ▼男子団体
3位(県大会へ)
- ▼男子シングルス
優勝 三上 楓(県大会へ)
5位 佐藤泰悟(県大会へ)
- ▼男子1年シングルス
5位 米澤勇夢(県大会へ)

生徒会役員選挙 10月26日(水)

『カラフル☆s(スターズ)』のテーマのもと、西中生一人ひとりがそれぞれの色で輝くことを目標に取り組んできた生徒会ですが、1年間の大役を終えていよいよ次期生徒会にバトンタッチとなります。



西目屋いきいき健康広場



今回は、舌の清掃で口臭を予防する方法についてお話します。
皆さんは、歯を磨くとき舌も磨きますか？

①口臭発生の大きな原因となる舌苔

鏡に向かって舌を出してみると、舌の上に白色や黄色の苔のようなものがついているのに気付いたことはありませんか？これは舌苔といい、口の中で死んだ細菌や口の中の粘膜、食べかすなどからできています。この舌苔が口臭の原因となります。舌苔は、うがいだけでは取り除くことはできません。舌ブラシや柔らかい歯ブラシなどできれいに磨いて除去することが必要です。

②舌の清掃方法

舌苔が多くついている起床直後に舌ブラシや柔らかい歯ブラシを使用して舌の清掃を行うことが口臭予防のポイントとなります。舌の奥の方にブラシを入れると嘔吐反射で「オエっ」となりますが、それを予防するには、舌を思い切り前に出し、水に濡らしただけのブラシで磨くことをお勧めします。舌は歯と

違って柔らかい組織なので、1日に何回も磨いたり、強く磨くと、味を感じる部分(味蕾)を傷つけてしまうので注意しましょう。

③舌の清掃時のポイント

- ・1日1回、起床直後に舌の清掃を行う
- ・水に濡らしただけのブラシで行う
- ・歯磨きの前に行う
- ・できるだけ舌を前に突き出すようにして行う
- ・嘔吐反射を防止するには、息を止めて行うとよい
- ・ブラシを上顎部分にふれないようにする
- ・鏡をみて舌苔がとれたか確認する

★舌ブラシは、薬局や歯科医院で購入できます。

※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。

西目屋村役場 住民課

保健師 成田・飛内 電話番号 85-2804

消防だより

火の用心

秋の火災予防運動統一標語

「消したはず 決めつけしないで もう二度」

10月17日から23日までの1週間、県下一斉に秋の火災予防運動が実施されます。これからは、日増しに寒くなり火を取り扱う機会が多くなります。

暖房器具の点検はお済みですか。ちやうとした油断や取り扱いの不注意が火災の原因になることがあります。

住宅用火災警報器はもう取り付けられましたか？尊い命や貴重な財産を失うことのないよう、もしもの時に備え、住宅用火災警報器を取り付けていないご家庭は早めの設置をお願いします。また、家族みんなで避難方法や消火器の位置など、もう一度確認し、「住宅防火いのちを守る7つのポイント」を実行しましょう。

「3つの習慣・4つの対策」

- ・寝たばこは、絶対にやめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



「4つの対策」

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さく消すために、住宅用火災器を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るた

めに、隣近所の協力体制をつくる。以上のことをいつも心の中におき、自分の家は自分で守るよう心がけてください。

「古い消火器には気をつけて」

近年、腐食が進んだ消火器を操作したことによって消火器が破裂し、負傷者が出る事故が相次いで起きており、死亡事故が起きた事例も報告されております。そこで、地域住民のみなさんに次の注意点を紹介したいと思います。

消火器の取扱いの注意事項

1. 消火器を風雨にさらされる場所や、湿気が多い場所に設置しないこと。
2. 消火器の状態を目で見て確認し、腐食が進んでいるものは、絶対に使用しないこと。
3. 不用品になった消火器は、消火剤の放射や解体といった廃棄処理は自分で行わず、回収を行っている専門業者に廃棄処理を依頼すること。

廃棄処理を依頼する専門業者にに関する情報は、社団法人日本消火器工業会のホームページ「廃消火器の連絡・相談窓口について」をご覧ください。

【お問い合わせ先】

弘前消防本部予防課又は最寄りの消防署へ
TEL 32-5104

目屋分署管内 出動状況

平成23年8月

	救急	火災
件数	10	0
累計	78	0
	救助	遭難
件数	0	0
累計	2	1

村長の部屋

一般会計決算認定の実質収支額が18年間で過去最高の5,500万円の黒字へ！

H22年度決算が議会全会一致で認定され、

H15年度から過去最高益の収支額となりました。

今後とも行政・議会同、和の心を持って健全財政を堅持します。



これからも、村民みんなで自分たちの住む村が健全な財政運営であることをしっかりと認識するとともに、住民行政・議会が信頼関係をもつて建設的な意見などによる様々な情報を共有しなければなりません。

左記の表は、平成16年度から22年度の一般会計決算額における歳入歳出とその差額からくる実質収支額及び公債費の推移表です。わかりやすく例えますと、入ってきたお金と使わなければならないお金の差益(黒字)が増えていることが理解できます。しかも、その年度のやりくりの中で借金をしなければならない額である公債費をできるだけ切り詰めながら村民が必要としている事業に優先度をつけ、他自治体に先駆けた政策展開に努力していることが皆様にご理解いただけるものと確信しております。

(単位:千円)

	決算額 (歳入)	決算額 (歳出)	実質 収支額	公債費
H16	2,556,881	2,489,812	32,844	456,540
H17	2,090,299	2,021,060	37,881	413,138
H18	2,355,083	2,276,640	50,618	658,860
H19	2,662,732	2,609,981	50,649	773,934
H20	2,026,931	1,958,618	51,714	349,377
H21	2,695,098	2,535,771	53,023	330,706
H22	2,475,584	2,377,593	55,812	331,936

これからの村を担っていく40代、50代の責任世代が、将来へ希望や夢をもてるような、戦略的な政策展開をはかり、何よりも村のイメージアップと10年先、20年先の目屋地域の方向性を示すことが重要だと考えております。

これからも健全な財政運営で満足度の高い村民サービスを提供しなければなりません。

そして、公約である「物から人へと」新しい政策展開によって行政コストを抑えながら精査に努め、お金の流れを直接、村民サービスに振り向けていきます。

白神だより

Shirakami
白神公社
ko-sya

朝晩がだいぶ涼しくなり、物産センターBeechにしめやは秋の果物たちが店内をにぎわせています。

梨やぶどう、ブルーベリーなどがありますが、主役はやっぱり「りんご」。9月下旬から、つがるやきおうなどが顔を見せ始め、10月は早生ふじ、北斗、ジョナゴールドそしてサンふじへと続き、紅葉とともに西目屋に彩りを添えていきます。

おかげさまで、例年、全国からりんごのご注文をいただいております。

今年も「西目屋の美味しいりんご」をより多くの方に知ってもらい、味わってもらえるよう頑張っています。



社会福祉協議会だより

相談 広域心配ごと相談所

弁護士による心配ごと相談所を開設しています。予約制です。で定員になり次第締め切ります。

▼日時

10月28日(金)

午前10時～午後12時30分

※日時等を変更する場合がありますので、必ず確認してください。会場まで送迎が必要な方は、相談に応じます。

募金 赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動が展開されます。

赤い羽根共同募金は、ひとのやさしい気持ちを集める活動で、住民自らの活動を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」です。村で集まった募金の約70%は、村の福祉事業に使われます。今年もより多く地域福祉に還元できるよう、運動にご理解ご協力をお願いいたします。

募集 東日本大震災に対する義援金の受付

日本赤十字社青森県支部西目屋村分区分及び西目屋村共同募金委員会や村では3月11日に発生した東日本大震災により被害を受けた被災地及び被災者の方々へ支援をするため、義援金を受け付けています。ご協力をよろしく願います。

【お問い合わせ先】

社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会
TEL 019-226-0000



高さ11mの世界一の扇ねぶたも出陣します

開催日…12月3日(土)、4日(日)
日程(予定)
 ▽開会式 午後5時30分
 ▽運行開始 午後6時
場所…弘南鉄道平賀駅前通り
お問い合わせ先
 平川市商工観光課観光係
 Tel 44-1111

厳寒のなか、今年も12月にねぶたが運行されます。
 県内でも珍しい冬のねぶた運行は、10台のねぶたが夏とは違う趣を見せ運行し、熱気に包まれた通りではよさこいソーランなどが予定されています。
 雪が舞う中でのねぶた運行もまた、魅力がありますので、防寒対策を十分に整え、ぜひお越しください。

津軽広域連合だより
ひらかわねぶたまつり
冬の陣
 平川市

津軽広域連合だより

津軽“の話題満載



エコカーを使ったエコドライブレース

日時
 10月22日(土)、23日(日)
 午前10時～午後4時
場所…ビーチにしめや
お問い合わせ先
 白神山地感謝祭実行委員会
 Tel 85-2801

10月22日(土)、23日(日)の両日、秋の恒例行事となった第4回白神山地感謝祭が開催されます。
 今年も白神山地周辺市町村の地場産品が販売されるほか、様々な分野からの出店が予定されており、また、毎年好評のマグロ解体ショーや紅葉を満喫できるエコドライブレースなど、ユニークな催しも開催されます。
 詳細は決まり次第、随時ホームページ(<http://www.nishimeya.jp/>)などお知らせしますので、ぜひお越しください。

第4回
白神山地感謝祭
 西目屋村

市町村イベントカレンダー

10月イベントはあけよう!

	と き	イベント名	イベント内容	お問い合わせ先[電話番号]
10月	1日・2日	第3回うめ〜どin ひらかわ食と産業まつり	市内の特産品販売のほか、市内外の有名ラーメン店も出店	平川市商工会 ☎44-3055
	8日・9日	全国やきそばサミットin 黒石	全国からやきそば11団体が集結。全国の「ご当地やきそば」などを一度に味わうことができます	同実行委員会 ☎88-8191
	9日	りんごの里板柳まるかじりウォーク2011	りんごの里を巡る6・12・25kmの3コース。途中でりんごもぎ取り体験もあり	板柳町教育委員会生涯学習課 ☎72-1800
	9日・10日	第4回弘前スポレク祭	子どもからお年寄りまで楽しめるさまざまなスポーツやゲームなど	弘前市保健体育課 ☎82-1643
	10日(予定)～11月6日	中野もみじ山 光のファンタジー(ライトアップ)	小嵐山と称される「中野もみじ山」の紅葉は、滝と溪流に映え、鮮やかな世界を展開し、その美観が称賛されています	黒石市商工観光課 ☎52-2111
	14日～16日	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」と「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外テント村や催しも多数	同運営協議会事務局 ☎33-4111
	15日・16日	全国伝統こけし工人フェスティバル	全国のこけしがこけし館に勢揃い。こけし工人による制作実演、展示販売などが行われます	津軽伝承工芸館 ☎53-5900
	21日～11月13日	弘前城菊と紅葉まつり	今年は弘前城築城400年祭記念バージョンで開催! イベントも盛りだくさん	弘前市立観光館 ☎37-5501
11月	22日・23日	第4回白神山地感謝祭	白神山地周辺市町村の物産展のほか、エコドライブレースやマグロ解体ショーなどの催しも開催	同実行委員会 ☎85-2801
	2日・3日	第23回ふじさきいきまつり	藤崎町の特産品を堪能できるイベント。メインはジャンボおにぎりとジャンボピザ	藤崎町企画課 ☎75-3111
	11日～13日、18日～20日、25日～27日	平川市民文化祭2011	市民による歌や踊りなどの舞台発表や個性豊かな作品展などが行われます	平川市生涯学習課 ☎44-1221
	12日・13日	収穫感謝祭&シクラメン市	約7,000鉢のシクラメンを展示販売! その他たくさんのイベントが目白押しです	田舎館村産業課 ☎58-2111
	19日・20日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくり推進のため、りんごの即売会や商業者による産業展を開催	同実行委員会 ☎52-2111
	20日	第41回西目屋村村民文化祭	村民による芸能発表や作品展、各種体験コーナーも開催されます	西目屋村教育委員会 ☎85-2858
	23日	ひらかわフェスタ2011	地産地消と食育をテーマに開催。特産品販売やさまざまな催し物が行われます	平川市農林課 ☎44-1111
	26日・27日	藤崎町秋まつり文化祭	芸能発表会や作品展などを開催。「紅の夢」や米粉を使ったジャンボアップルパイも	藤崎町企画課 ☎75-3111
	26日・27日	第38回町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります	板柳町総務課 ☎73-2111
	27日	第36回大鰐町文化祭	町文化協会会員などによる芸能発表会	会長 原田明悟 ☎48-2480
12月	3日・4日	ひらかわねぶたまつり「冬の陣」	10台のねぶたが出陣するほか、多数のイベントが開催されます	平川市商工観光課 ☎44-1111
	10日(予定)	The津軽三味線2011	津軽三味線300人の大合奏をメインに繰り広げられる魅力満載のステージ	同実行委員会事務局 ☎33-4111
	23日～1月9日	日本一のこけし灯ろう祭	8mの巨大こけし灯ろうをはじめ、大小数十体が湯湯温泉の冬の夜空を鮮やかに彩ります	同実行委員会 ☎54-8322

※津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

献血(全血) 協力者の募集

本村に献血バス(移動採血車)が来ます。

お忙しい中大変恐縮ですが、輸血を待ち望んでいる患者さんのために一人でも多くの方々の献血へのご協力をお願いします。

【献血区分】

全血献血(200ml・400ml)

【献血実施日】

平成23年10月22日(土)

【受付時間】

①午前9時～正午
②午後1時～午後3時

【場所】

白神山地ビクターセンター
スペース内

【注意事項】

※当日献血ができるかどうかの判断等の問い合わせは、青森県赤十字血液センター(電話017-741-1512)へお願いします。

○抗アレルギー薬(花粉症、鼻炎など)等をはじめ、当日服用していても献血いただける場合があります。

○輸血歴のある方は、ご辞退いただいております。

○海外からの帰国日から4週間以内の方は、献血をご辞退いただいております。

○問診により検診医が献血をお断りする場合があります。

【お問い合わせ先】

役場住民課福祉係
Tel 017-28004

快適に暮らせるために 農業集落排水(下水道)に 加入しましょう

農業用水路や河川の水は、以前はきれいで、子供たちが安心して遊ぶことができ、農業以外にも様々な用水として利用することができました。

ところが、現在生活スタイルの変化などに伴い、家庭からの生活雑排水が増加し、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼしております。

農業集落排水は、これらの生活雑排水を集めて、きれいな水に処理することによって農業用水及び河川の水質改善を図り、安定した農業生産、快適で活力ある生活がとれるためにあります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をされるときは、必ず指定排水設備工事業者にご相談いただくとともに、あらかじめ役場農林建設課に届出されるようお願いいたします。

※排水設備工事指定業者については、役場農林建設課までお問い合わせください。

役場農林建設課
(Tel 017-28002)



母子・寡婦福祉資金の予約貸付について

平成24年度に進学予定の児童を扶養している母子家庭の母等に対する母子寡婦福祉資金の就学資金、就学支度資金、就業資金の予約貸付を実施いたします。詳しくは中南地域県民局地域健康福祉部福祉総室(中南地方福祉事務所)福祉調整課までお問い合わせください。

○申請期間等

予約申込期間:平成23年11月1日(火)～平成24年1月31日(火)

申請書類等送付期限

貸付審査会開催日	申請書類等送付期限
平成23年11月24日(木)	平成23年11月 4日(金)
平成23年12月22日(木)	平成23年11月18日(金)
平成24年 1月13日(金)	平成23年12月16日(金)
平成24年 2月 1日(水)	平成24年 1月13日(金)
平成24年 2月16日(木)	平成24年 1月27日(金)
平成24年 3月 2日(金)	平成24年 2月15日(水)

○提出書類

- | | |
|--|---------------------------------------|
| (1) 母子・寡婦福祉資金貸付申請書 | (6) 課税状況・納付状況が把握できる書類(市町村民税所得割額が判る書類) |
| (2) 家計費申告書 | (7) 進学(修業)予定証明書又は合格通知書の写し |
| (3) 貸付申請者の戸籍謄本 | (8) 経費申告書 |
| (4) 講座振替申出書 | (9) その他貸付に際し必要と認められる書類 |
| (5) 配偶者のいない女子又は寡婦で現に児童又は子を扶養していることを証する書類 | |

担 当:中南地域県民局地域健康福祉部福祉総室(中南地方福祉事務所)福祉調整課
TEL:0172-35-1622

軽油引取税と 不正軽油について

軽油引取税は、バスやトラックなどの燃料として使われている軽油の引取り（購入など）に対して課税される県の税金です。

不正軽油とは、脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽り販売されているものです。

また、不正軽油は、軽油引取税の脱税にとどまらず、環境汚染や不法投棄など、様々な被害をもたらします。

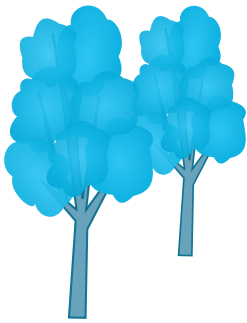
不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども重い罰則が適用されます。

不正軽油の撲滅にご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

中南地域県民局県税部
課税第1課

Tel 321-1131



行政書士による

1日無料相談会

行政書士は、官公庁に提出する書類や権利義務に関する書類を作成する国家資格者です。10月の「行政書士制度広報月間」に合わせ「1日無料相談会」を行います。

■日時

平成23年10月28日（金）
午前10時～午後3時

■場所

弘前市民参画センター3階
弘前市本寺町1-13

Tel 31-25000

■内容

相続、遺言、成年後見、その他（日頃、困っていることなど、お気軽にご相談ください）

■お問い合わせ先

青森県行政書士会
中弘支部
Tel 33-1606

表示登記

無料相談会開催

青森県土地家屋調査士会では、土地家屋調査制度広報の一環として、次のとおり表示登記無料相談会を開催します。

「土地家屋調査士」は、表示に関する登記・筆界特定手続の専門家です。あなたにかわって登記及び筆界特定手続を代行いたします。土地の境界問題でお困りの方、その他の建物や土地の表示に関する登記・筆界特定手続などに関してご相談承ります。なお、当日は電話による無料相談も行います。

■日時

平成23年11月6日（日）
午前10時～午後3時30分

■会場

弘前市市民生活センター
相談室

※電話による相談

調査士会館事務局

Tel 017-722-3178

■お問い合わせ先

青森県土地家屋調査士会
Tel 017-722-3178

司法書士に

相談してください

（相続労働・成年後見・借金問題のこと）

相続労働トラブル・成年後見借金問題について司法書士が無料で相談に応じます。左記場所にて面談での相談に応じますので、お気軽にお尋ねください。

なお、相談は無料ですが具体的な手続きが必要になる場合には、別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。また、左記日時以外でも青森県司法書士会総合センター（Tel 0120-940-230）へご連絡いただくと相談（有料）のご案内やご相談内容に応じたお近くの司法書士の紹介を行うております。

■日時

平成23年11月16日（水）
午前10時～午後4時

■場所

アウガ 青森市男女共同参画プラザ
5階研修室（青森市新町1丁目3番7号）
Tel 017-776-8800

■主催

青森県司法書士会

■共催

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート青森支部
青森県成年司法書士会

■お問い合わせ先

青森県司法書士会
Tel 017-776-8808

第4回 弘前大学 国際シンポジウム 開催のお知らせ

弘前大学では「白神山地から新しい自然・生物資源利用を考える」をテーマにシンポジウムを開催します。

■日時

平成23年10月25日(火)
午前9時30分～午後5時30分

■会場

創立50周年記念会館「みちのくホール」(最大298席)

■対象

一般の方、本学の教職員、学生

■後援

青森県、弘前市、鱒ヶ沢町、深浦町、西目屋村、八峰町、藤里町

■お問い合わせ先

学術情報部
共同教育研究課
TEL 09-31-60



介護と福祉の 合同就職面接会 開催

青森県地域共同就職支援センターとハローワーク弘前では、介護と福祉の合同就職面接会を開催いたします。

■日時

平成23年11月17日(木)
午後1時～午後4時
(受付:午後12時30分～午後3時)

■会場

青森県武道館会議室
弘前市豊田2丁目3番
TEL 09-22-0000

■対象者

介護と福祉の仕事に就職を希望する求職者の方

※求人をご公開している事業所の人事担当者と直接面接ができます。

■持参

履歴書とハローワークカードをご持参ください。

■お問い合わせ先

青森県地域共同就職支援センター
弘前市大字駅前3丁目3-1
第2トモビル2階
TEL 09-22-0115

知っていますか?

建退共制度

建退共制度は、中小企業退職共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

▼加入できる事業主

建設業を営む方

▼対象となる労働者

建設業の現場で働く人

▼掛金

月額310円

※特徴

◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。

◎経営事項審査で加点評価の対象となります。

◎掛金の一部を国が助成します。

◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひアクセスしてご覧ください。

URL: <http://www.kentaikyoo.tais>

yokukin.go.jp/

【お問い合わせ先】

建退共青森支部
TEL 017-732-0152

飼い犬のふんを 片付けましょう!!

飼い犬の散歩の際には、ごみ袋や新聞紙等を持ち歩くなどして、

飼い犬のふんは飼い主が責任をもって、片付けてくださいますようお願いいたします。



マナーを守りましょう

情報のグローバル化に [安全] [信頼] を求め

プライバシーマーク認定
情報セキュリティマネジメントシステム認証
品質マネジメントシステム認証
環境マネジメントシステム認証

ACS 株式会社 青森電子計算センター

〒038-0031 青森市三内丸山393番地270
TEL 017-761-5300 FAX 017-761-5310
<http://www.acsc.co.jp>



東北電力株式会社 津軽発電所建設所 開所式

平成23年9月1日(木)、発電所新設工事の本格着工を迎えるにあたり、工事の安全祈願と円滑な推進を図るため、津軽発電所建設所開所式が執り行われ、発電所建設業務のスタートを切りました。

開所式では、山形津軽発電所建設所長が「西目屋村の貴重な財産でもある世界遺産白神山地の豊富な水を使わせていただくことに感謝し、地域子どもたちが小さい頃に発電所の工事をやっていたということを思い出せる発電所、そして自然のエネルギーを有効に利用していることを誇りに思える発電所を造って参りたい」と決意を語りました。

なお、津軽発電所は、国交省が建設を進めている津軽ダムに発電参加(最大出力8,500kw)するものであり、平成28年5月の運転開始を目指して、本年7月1日に建設所が田代地区に開設されました。



五穀豊穡・家内安全を 祈願して お山参詣を実施

8月28日(日)、西目屋お山参詣愛好会が第15回目のお山参詣へ行ってきました。

今年には会旗と旗を新調することにもに会の名称を「村市お山参詣愛好会」から「西目屋お山参詣愛好会」と変更し、会員数も増えて参加者は約100人と盛大なお山参詣となり、天候に恵まれ最高の朔山となりました。

下山の日(29日)は東目屋の介護施設パインハウス・国吉保育所・ユートピア白神・白神荘たしろ保育所・西目屋小・中学校を訪問し、観衆から大きな拍手と声援が上がりました。

同愛好会では来年もお山参詣を予定しており、村内外からたくさんの方の会員及び参加者を募集しておりますので、お近くの会員などへご連絡をお願いいたします。



戸籍の窓

8月届出分(敬称略)

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。

掲載を希望しない方また当村に本籍がなく、掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おめでとう

村上 慈月(いつき)(隆 美歌) 田代…男
熊谷 一輝(いつき)(和樹 雅美) 大秋…男

おしあわせに

川井 敏生(京都府) 工藤 友紀子(砂子瀬)

おくやみ

成田 勝義(70)-----村 市

村の人口(H23.8月末現在)

男性:	747人(+1)
女性:	796人(±0)
合計:	1,543人(+1)
世帯数:	549世帯(+2)
()は前月比	

長寿祝金支給

これからもお元気で

満88歳になられた山下キヌさん(田代)に長寿祝金が手渡されました。

これからもお体大切に、長生きなさってください。



山下 キヌさん

編集 後記

「先日、白神館前のATMに現金を取り忘れ、諦めていたら交番に届いていた。届けた人は名前を明かさないので、村民に間違いはない。感謝いたします。」と転勤族の方からお礼の手紙をいただきました。その手紙には、村での生活の中で人の優しさやぬくもりによって、西目屋村が好きになったとも書いています。紙面の都合上、ここでの紹介となりましたが、このような人が増える村でありたいと思う、心温まる内容の手紙でした。

【世界遺産は村民】

